

平成28年6月22日

平成27年度
事業報告書及び決算関係書



公益財団法人 愛知腎臓財団

目 次

I 平成 27 年度 事業報告

1 寄付金	1
2 賛助会員	1
3 腎臓病患者登録事業	3
4 調査・研究助成事業	5
5 臓器移植普及促進事業	8
6 法人関係	13

II 平成 27 年度 決算関係

貸借対照表	18
正味財産増減計算書	19
正味財産増減計算書内訳表	21
財産目録	23
財務諸表に対する注記	24

III 平成 27 年度 監査報告	26
-------------------	----

I 平成27年度 事業報告

1 寄附金

本財団事業推進のため、次のとおり寄附をいただきました。

年 月 日	寄 附 者	金 額 (円)
平成27年12月17日	東浦ライオンズクラブ	7,000

2 賛助会員

基盤強化を図るため未加入の関係機関に要請し、本年度は次の1施設の加入が得られました。

〈透析施設〉

名古屋西病院

なお、現在の賛助会員は176施設・企業で、その内訳は次のとおりです。

(1) 透 析 施 設 146施設

J C H O 中 京 病 院	成 田 記 念 病 院	大 雄 会 第 一 病 院
新 生 会 第 一 病 院	守 山 友 愛 病 院	増 子 記 念 病 院
豊 田 厚 生 病 院	西 尾 ク リ ニ ッ ク	メディカルサテライト名古屋
上 飯 田 ク リ ニ ッ ク	豊 橋 市 民 病 院	城 北 ク リ ニ ッ ク
安 城 更 生 病 院	臨 港 病 院	知 立 ク リ ニ ッ ク
青 山 病 院	中京厚生クリニック	名 鉄 病 院
中 部 労 災 病 院	加 茂 ク リ ニ ッ ク	東 海 ク リ ニ ッ ク
おおぞねメディカルクリニック	天野記念クリニック	蒲 郡 ク リ ニ ッ ク
半 田 ク リ ニ ッ ク	佐 藤 病 院	泰 玄 会 病 院
金 山 ク リ ニ ッ ク	江 崎 外 科 内 科	名 古 屋 共 立 病 院
名古屋第二赤十字病院	大 同 病 院	白 楊 会 病 院
葵 セ ン ト ラ ル 病 院	幡 豆 ク リ ニ ッ ク	加 納 医 院
大 野 泌 尿 器 科	春日井クリニック	常 滑 市 民 病 院
刈 谷 中 央 ク リ ニ ッ ク	海部共立クリニック	旭 労 災 病 院

小 牧 市 民 病 院	碧 南 ク リ ニ ッ ク	名 古 屋 記 念 病 院
す ぎ や ま 病 院	か わ な 病 院	江 南 厚 生 病 院
名 古 屋 徳 洲 会 病 院	名 西 ク リ ニ ッ ク	海 南 病 院
は な の き ク リ ニ ッ ク	多 和 田 医 院	小 牧 ク リ ニ ッ ク
十 全 ク リ ニ ッ ク	鳴 海 ク リ ニ ッ ク	吉 祥 会 岡 本 医 院 本 院
春 日 井 市 民 病 院	国 保 東 栄 病 院	野 村 内 科
成 瀬 泌 尿 器 科	ノ ア 今 池 ク リ ニ ッ ク	み ず の ク リ ニ ッ ク
碧 南 市 民 病 院	並 木 ク リ ニ ッ ク	本 地 々 原 ク リ ニ ッ ク
名 古 屋 東 ク リ ニ ッ ク	一 宮 市 立 木 曽 川 市 民 病 院	愛 知 ク リ ニ ッ ク
ク リ ニ ッ ク つ し ま	岡 崎 北 ク リ ニ ッ ク	第 2 し も ざ と ク リ ニ ッ ク
杉 石 病 院	稲 沢 ク リ ニ ッ ク	茶 臼 山 厚 生 病 院
阿 久 比 ク リ ニ ッ ク	と よ お か ク リ ニ ッ ク	明 陽 ク リ ニ ッ ク
岡 崎 市 民 病 院	小 林 記 念 病 院	名 古 屋 泌 尿 器 科 病 院
樹 ク リ ニ ッ ク	さ と う 病 院	小 嶋 病 院
新 城 市 民 病 院	名 古 屋 北 ク リ ニ ッ ク	安 城 共 立 ク リ ニ ッ ク
南 生 協 病 院	豊 橋 メ イ ツ ク リ ニ ッ ク	藤 山 台 診 療 所
熱 田 ク リ ニ ッ ク	ト ヨ タ 記 念 病 院	半 田 市 立 半 田 病 院
六 ツ 美 内 科 ク リ ニ ッ ク	大 府 ク リ ニ ッ ク	偕 行 会 セ ン ト ラ ル ク リ ニ ッ ク
名 古 屋 セ ン ト ラ ル 病 院	保 見 ク リ ニ ッ ク	大 幸 砂 田 橋 ク リ ニ ッ ク
碧 海 共 立 ク リ ニ ッ ク	刈 谷 豊 田 総 合 病 院 東 分 院	岩 倉 病 院 (メ デ イ カ ル サ テ ラ イ ト 岩 倉)
お け は ざ ま ク リ ニ ッ ク	美 浜 ク リ ニ ッ ク	高 須 病 院
光 寿 会 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 病 院	並 木 病 院	東 海 知 多 ク リ ニ ッ ク
葵 ク リ ニ ッ ク 西 岡 崎	豊 田 共 立 ク リ ニ ッ ク	メ デ イ カ ル サ テ ラ イ ト 知 多
小 牧 ス マ イ ル ク リ ニ ッ ク	半 田 共 立 ク リ ニ ッ ク	津 島 市 民 病 院
名 古 屋 栄 ク リ ニ ッ ク	お お し み ず 愛 知 ク リ ニ ッ ク	増 子 ク リ ニ ッ ク 昂
於 大 ク リ ニ ッ ク	於 大 ク リ ニ ッ ク 阿 久 比	宮 川 醫 院
半 田 東 ク リ ニ ッ ク	名 古 屋 市 立 大 学 病 院	名 古 屋 大 学 医 学 部 付 属 病 院
砂 田 橋 ク リ ニ ッ ク	坂 下 ク リ ニ ッ ク	愛 知 医 科 大 学 病 院
名 港 共 立 ク リ ニ ッ ク	三 河 ク リ ニ ッ ク	知 多 サ ザ ン ク リ ニ ッ ク

みずのクリニック水広分院	八 千 代 病 院	東加茂クリニック
新 栄 ク リ ニ ッ ク	日 進 ク リ ニ ッ ク	五条川リハビリテーション病院
東郷春木クリニック	済 衆 館 病 院	光寿会春日井病院
偕行会リハビリテーション病院	日名透析クリニック	偕行会城西病院
ごきそ腎クリニック	瀬戸共立クリニック	平針記念クリニック
今池腎クリニック	名 古 屋 西 病 院	

(2) 医 療 機 器 企 業 12社

泉工医科工業(株)	(株)ジェイ・エム・エス	ニ プ ロ (株)
日 機 装 (株)	東レ・メディカル(株)	テ ル モ (株)
バ ク ス タ ー (株)	トウルムホッホ・メディテック(株)	旭化成メディカル(株)
ボストン・サイエンティフィックジャパン(株)	川 澄 化 学 工 業 (株)	帝 人 フ ァ ー マ (株)

(3) 医 薬 品 企 業 17社

田 辺 三 菱 製 薬 (株)	(株) ス ズ ケ ン	第 一 三 共 (株)
塩 野 義 製 薬 (株)	大日本住友製薬(株)	(株) 陽 進 堂
武 田 薬 品 工 業 (株)	扶 桑 薬 品 工 業 (株)	大 塚 製 薬 (株)
中 外 製 薬 (株)	小 野 薬 品 工 業 (株)	旭化成ファーマ(株)
鳥 居 薬 品 (株)	キッセイ薬品工業(株)	協 和 発 酵 キ リ ン (株)
大 正 富 山 医 薬 品 (株)	中 北 薬 品 (株)	

(4) そ の 他 1社

日 本 会 場 設 営 (株)

3 腎臓病患者登録事業

(1) 腎不全に関する登録等

① 透析患者の登録

透析患者の発生、転院、死亡等については、その都度透析施設から届出を受けてその現状を登録カードに整理しました。

透析患者登録状況

	平成28年3月末	平成27年3月末	平成26年3月末
登録患者数	52,831 人	50,701 人	48,704 人
死亡者数	29,896	28,291	26,866
転院、その他数	4,923	4,678	4,494
透析患者数	18,012	17,732	17,344

② 透析患者への登録票等の交付

ア 透析患者に対して登録の際、血液浄化登録票を作成し、治療等の便宜を図るため、各施設を通じて患者に交付しました。 交付数2,130枚

イ 献腎移植登録に対応できるように新たな透析患者に「献腎移植を受けるには」を配布し、腎移植登録者には「腎移植手帳」を配布しました。配布 111冊

(2) 組織適合性検査(HLA検査)等の実施

① 腎移植希望者の調査

平成27年5月31日現在の過去1年間に届けられた血液浄化患者を対象に調査を実施しました。

移植希望申出者数

調査対象者	腎移植希望者
1,845人	321人

② 腎移植希望者説明会の実施

前記①の実態調査結果に基づき、移植希望患者を対象に移植を受けるための移植医による説明会を、平成27年8月2日(日)にJCHO中京病院講堂において実施しました。

移植希望者説明会

説明移植医	腎移植希望者	参加者
13人	321人	175人

③ H L A検査等の実施

新規の献腎移植希望者に対して、H L A検査等を実施しその結果を日本臓器移植ネットワークに報告し、登録管理しました。

新規登録者	111人
-------	------

また、前年度から継続して移植を希望している者に対しても、日本臓器移植ネットワークと連携を図りながら検査等を実施しました。

検査実施者数(県内在住者)

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
新 規	111件	116 件	112 件
継 続	1,144	1,130	1,111
計	1,255	1,246	1,223

なお、経費の一部（新規15,000円・継続10,000円）を助成しました。

4 調査・研究助成事業

(1) 腎不全に関する調査研究事業

① 慢性腎不全患者の実態調査

透析医療施設からの患者の発生、転院、死亡届等に基づき、平成26年末の実態をまとめ、次の移植予後調査とあわせた報告書を作成して、行政機関等関係者等に配布しました。

人工透析患者数

患者数	年齢別内訳				施設・ベッド数
	70歳以上	60～69	50～59	49以下	
17,553人	48.8%	28.5%	12.9%	8.9%	187施設7,752台

② 移植予後調査

平成26年中に愛知県内で行われた腎臓移植の事例について、移植病院12施設に照会して献腎及び生体腎移植の状況を調査しました。

ア 移植数（件）

移植病院	平成26年			昭和47年～平成26年 累計		
	献腎	生体腎	計	献腎	生体腎	合計
9	3	164	167	986	2, 191	3, 177

イ 年齢別移植数（件）

年齢	0～10	11～20	21～30	31～40	41～50	51～60	61～	合計
献腎	15	41	125	272	318	181	34	986
生体腎	67	208	505	557	333	297	224	2, 191
計	82	249	630	829	651	478	258	3, 177

ウ 移植患者の基礎疾患（件）

原因疾患分類	症例数(%)	原因疾患分類	症例数 (%)
糸球体腎炎	2, 108 (66. 4)	遺伝性、先天性代謝異常	167 (5. 3)
間質性腎炎	45 (1. 4)	高血圧	52 (1. 6)
全身性疾患	195 (6. 1)	腎尿路疾患	160 (5. 0)
血管性、血管炎腎症	73 (2. 3)	その他、不明	377 (11. 9)
合 計			3, 177 (100)

③ 透析療法審査会

更生医療以外で行われる透析医療についても、各透析医療機関から透析導入時に患者発生届の提出を受け、愛知県透析医会と協力して導入時の審査を毎月1回実施し、2,687件の審査を行いました。

(2) 慢性腎臓病（CKD）対策について

慢性腎臓病（CKD）対策の推進については、平成22年度に設置した慢性腎臓病（CKD）対策協議会において引き続き腎不全の抑制及び腎臓に関連する生活習慣病の予防を図るため、各専門部会を中心に活動を実施しました。

① 慢性腎臓病（CKD）対策協議会の開催状況

日時 平成27年7月17日（金）

場所 愛知県東大手庁舎 5階 501会議室

議題 ア 平成26年度各専門部会報告について

イ 平成27年度各専門部会の取り組みについて

② 各専門部会の状況

ア 普及啓発専門部会

普及啓発を図るため、各種研修会への講師派遣、資料提供等を積極的に行った。また、平成28年3月12日（土）に世界腎臓デーイベントをSMBCパーク栄で開催し塩分チェック、検尿試験紙の配布や医療相談など県民に対して腎臓病に対する意識啓発を実施しました。

イ 疫学調査専門部会

平成20・21年度の特定健診データの分析を前年度に引き続き行い、メタボリックシンドロームに関連する要因等の分析を行いました。

ウ 小児CKD対策専門部会

平成20年度に愛知県教育委員会や愛知県医師会との協同により作成した「腎臓病学校検診マニュアル」を改訂し、マニュアル作成以降の知見を加え、内容を最新のものとした「第二版」を作製しました。また、マニュアル基準の有用性を確認し、腎臓病学校検診データベースの構築を図るため専門施設との協同研究を行っています。

エ 臨床研究支援・診療連携専門部会

愛知県におけるかかりつけ医と腎臓専門医との診療連携の手引きについて検討しています。

③ 腎不全に関する研究助成事業について

県内の研究グループから応募のあった腎不全に関する研究テーマについて、財団の専門委員会及び小委員会において審査のうえ、平成27年8月25日（火）に愛知県東大手庁舎地下1階大会議室において授与式を行い、助成金総額350万円を交付し

ました。

(※研究助成一覧は16頁に掲載)

年 度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	昭和47年度～平成24年度
応募件数	35件	27件	27件	—
採択件数	21件	21件	23件	996件

なお、平成26年度助成を受けて実施された研究課題21題について、研究発表会を開催するとともに、報告書を作成し配布しました。

日 時 平成27年6月13日(土)午前9時30分～

場 所 愛知県東大手庁舎地下1階 大会議室

参加者 52名

5 臓器移植普及促進事業

(1) 腎臓提供申込者の登録募集・管理

各種イベントにおいて広報活動を積極的に展開するとともに、献血ルームタワーズ20、ウイルあいち、県民生活プラザ、名古屋市市政資料館、生涯学習推進センター、県・市図書館等の協力を得て、広く一般県民を対象に「臓器提供意思表示カード」を配布と共に意思表示啓発に努めました。また、県教育委員会に働きかけ県内の中学校、高等学校へ臓器移植を題材に「いのちの教育」と題し出張授業の案内を行い、9校に出張授業を実施しました。

また、昭和58年からはライオンズクラブ国際協会334-A地区(愛知県域)の積極的な協力を得て、リーフレット「愛と命のリレー」及び腎臓提供申込ハガキを配布し、次のとおり登録申込がありました。

平成27年度登録申込者数	平成26年度登録申込者数
251人	501人

① 普及啓発事業

ア 普及啓発

- 平成27年度健康増進月間特別事業「あいち県民健康祭」に参加

例年のとおり平成27年9月19日(土)及び9月20日(日)の2日間にわたり愛知県及

び（公財）愛知県健康づくり振興事業団等が主催する「あいち県民健康祭」事業に積極的に協賛し、このうち「とっておき健康情報展」に参画して、関係病院の管理栄養士16人、患者、腎移植患者会及び愛腎協の24人の協力を得て、血圧測定を含む塩分チェックコーナー、腎臓を提供した方が遺した絵のぬり絵コーナー及び意思表示カードの配布と “臓器移植についてのアンケート”を行い、一般県民に対して臓器提供の理解と協力を訴えました。

また、両日、それぞれ午前午後3名の医師の協力を得て腎臓病医師相談コーナーを開設しました。なお、結果は次のとおりでした。

塩分チェック	ぬり絵	アンケート	被相談者
381人	137人	651人	52人

・ぬり絵はがきの展示

あいち県民健康祭で「いのち」を吹き込んでいただいたぬり絵は、愛知県庁地下連絡通路（10月1日～10月9日）、愛知県自治センター内県民生活プラザ（10月13日～10月23日）、献血ルームタワーズ20（12月7日～12月20日）に展示して、多くの人々に見ていただき臓器移植への理解を訴えました。また、選考審査を行い年齢別に優秀作品9人には図書カードを贈呈しました。

○ 第31回移植者キックベースボール大会

臓器移植を受け、現在は社会復帰をして通常の生活を営んでいる移植者の方の体力の向上と相互の親睦を図るため、平成27年10月18日（日）に名古屋市守山区の三菱電機（株）グラウンドにおいて移植病院11施設で構成された4チームの団体戦でスポーツ大会を開催しました。

なお、平成27年度の担当は名古屋記念病院、藤田保健衛生大学病院と患者会で、移植者及び医師、看護師並びに患者家族延べ200人の参加を得て開催しました。

○ 街頭キャンペーン

平成27年10月4日（日）に県内16か所において、愛知県腎臓病連絡協議会が開催した第35回全国いっせい臓器提供街頭キャンペーンに協力参加しました。これらの活動には、各病院の透析患者及び移植者並びに医療スタッフ及びボランティアの

方々が参加して次のとおり普及啓発を行いました。

ポケットティッシュ	12,300個
風船	500個
ボールペン	1,250本

また、臓器移植普及月間に、移植医療のシンボルであるグリーンリボンを広く周知するため、名古屋テレビ塔をグリーンにライトアップし、普及啓発に努めました。

ライトアップ期間 平成27年10月16日(金)～10月18日(日)の3日間
点灯時間は、日没から24時まで

イ 腎移植普及推進委員会

移植病院の医師及び移植者代表などの委員で構成する腎移植普及推進委員会を開催して普及啓発事業について協議するとともに事業の細部を決める実行委員会を開催しました。

○ 腎移植普及推進委員会（委員長 絹川常郎専門委員）

日 時 平成27年7月27日(月)午後5時～

場 所 愛知県東大手庁舎 地下1階 B102会議室

協議事項 (1) 今年度の活動計画について

- ① あいち県民健康祭への参加について
- ② 腎移植者スポーツ大会の企画及び懇親会について
- ③ 全国一斉臓器提供街頭キャンペーンについて

(2) その他

○ 実行委員会

- ・ あいち県民健康祭実行委員会 平成27年8月19日(水)午後5時00分～
- ・ 移植者スポーツ大会実行委員会 平成27年8月19日(水)午後5時30分～

(2) 腎臓移植促進事業について

① 腎移植推進員及び臓器移植連絡調整者の活動事業

ア 中日本支部移植コーディネーター定期連絡会 2回開催

イ 愛知県病院開発プログラム

献腎提供の促進を図るため藤田保健衛生大学病院始め19協力病院を訪問し、
脳死等の実態情報の提供について協力依頼をしました。

ウ 都道府県臓器移植推進組織協議会総会（旧全国腎バンク連絡協議会）

平成27年9月12日（土）に東京都において開催された総会に出席しました。

② 移植病院協力病院連絡協議会

平成28年3月24日（木）に意見交換会を開催しました。

③ 献腎移植の状況

ア 腎臓提供者数（人）

提 供 施 設	H27年度	H26年度	H25年度
名古屋第二赤十字病院	3		1
藤田保健衛生大学病院	1	1	1
岡崎市民病院		1	2
社会保険中京病院	1		
愛知医科大学病院		1	
小牧市民病院	2		
豊川市民病院			
豊橋市民病院	1	1	
そ の 他（ 県 外 施 設）	5		2
合 計	13	4	6

イ 移植件数（件）

移 植 施 設	H27年度	H26年度	H25年度
JCHO中京病院	3		3
名古屋第二赤十字病院	6		3
豊橋市民病院	1	1	
名古屋大学医学部附属病院	1		1
藤田保健衛生大学病院	4	2	1
小牧市民病院	1	1	
成田記念病院			
名古屋記念病院			
岡崎市民病院	2	1	
名古屋市立大学病院			
計	18	5	8

ウ 提供協力者に対する助成

腎臓を提供された5病院に対し、協力助成金を交付しました。

④ 臓器不全対策推進功労者の厚生労働大臣感謝状受賞

第17回臓器移植普及推進全国大会 平成27年10月18日（日）大分県開催時に受賞

（個人）名古屋第二赤十字病院 第一移植外科部長 渡井至彦先生

（団体）国立大学法人 名古屋大学医学部附属病院

(3) 多臓器移植に対する取り組み

① 「臓器提供意思表示カード」の普及

各医療施設及び医療団体並びに各種イベントにおいて、臓器提供意思決定のための表示カードを配布し、臓器移植の普及に努めました。

② 施設内移植情報担当者の研修会

平成27年度は知事から30病院103人に委嘱されましたが、移植に係る課題等について、日本臓器移植ネットワーク中日本支部とともに4回研修会を実施しま

した。なお、7月に愛知県・岐阜県・三重県合同新任者研修を開催した。

日 時 平成27年7月31日（金）10時～16時

場 所 愛知県産業労働センター（ウイंकあいち）9階 903会議室

③ 臓器提供推進委員会等の開催

臓器提供体制の整備を図るため、臓器移植の関係者や有識者等を含めた委員会を設置し、其の下に、実践的な課題を検討する臓器提供支援チームを置き、臓器提供の活性化を図るための検討を行った。

○ 臓器提供推進委員会（委員長 藤田民夫）

日時 平成27年9月10日（木）午後5時から

場所 愛知県東大手庁舎 地下1階 B102会議室

- 議題
- （1）平成26年度の委員会及び支援チームの報告
 - （2）平成27年度の愛知県の献腎活性化の取り組み
（特別地域支援事業の承認後の取り組み）
 - （3）平成27年度の活動について

6 法人関係

（1）理事会及び評議員会

理事会 平成27年5月22日及び平成28年3月24日の2回開催

- ・平成26年度事業報告・決算（案）及び平成28年度収支予算・事業計画（案）等の審議を行った。

評議員会 平成27年6月25日開催

- ・平成26年度事業報告及び決算（案）等について審議を行った。

その他 役員会議を平成27年3月10日に開催

（2）専門委員会

第1回 日 時 平成27年7月13日（月）午後5時～

（＊小委員会 同日午後4時から502会議室で開催）

場 所 愛知県東大手庁舎 5階 501会議室

議 題 1 平成27年度研究助成について

ア 研究助成課題及び助成額について

イ 研究助成授与式について

ウ 研究助成発表について

2 平成27年度あっせん事業体制整備事業特別地域支援
事業の事業計画について

第2回 日 時 平成28年2月26日(金) 午後2時～

場 所 愛知県東大手庁舎 5階 501会議室

議 題 1 平成28年度研究助成要領について

2 専門委員等の改選について

3 平成28年度事業計画及び収支予算(案)について

(3) 団体及び研究会に対する助成及び支援

① 愛知県腎臓病協議会に対する助成

愛知県腎臓病協議会が平成27年10月4日(日)に名古屋駅前7か所で開催した第35回全国いっせい臓器提供街頭キャンペーンに、ティッシュ、風船等の配布用品を支給しました。

② 東海透析研究会に対する支援

人工透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の普及と成績の向上を図るため、平成27年9月27日(日)と平成28年3月19日(土)に愛知県産業労働センターにおいて開催された研究発表会及び講演会に事業支援を行いました。

③ 東海CAPD看護研究会に対する事業支援

CAPD導入施設における看護の役割について、情報交換及び研究発表等を開催して看護実務に取り組んでいる、この研究会の定例会開催について事業支援を行いました。

④ 東海腹膜透析研究会に対する事業支援

腹膜透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の普及と成績向上を図るため、平成27年4月19日(日)に アクトシティー浜松で開催さ

れた市民公開講座及び平成28年2月21日（日）に愛知産業労働センターで開催された研究発表会に事業支援を行いました。

平成27年度 公益財団法人愛知腎臓財団研究助成採択一覧表

番号	研 究 グ ル ー プ	代表者名	研 究 課 題	助成額 (千円)
1	至学館大学健康栄養学部栄養科学科	井上 啓子	栄養指標が血液透析(HD)患者の予後に与える影響「A:2010年度栄養調査を実施したHD患者の追跡調査・予後調査」と「B:2015年度HD患者の栄養調査」	100
2	名古屋大学総合保健体育科学センター 保健科学部	小谷 博子	腎組織切片を用いた糸球体プロテオミクス研究:病態で発現変動するタンパク質の検出を目的としたMSによる定量	100
3	名古屋市立大学大学院医学研究科新生児・小児医学分野	中野 優	液体クロマトグラフ質量分析計を用いた小児慢性腎不全患者の尿毒症物質の検索	100
4	名城大学薬学部 薬効解析学	水野 智博	終末糖化産物が尿細管トランスポーターSLC47A1発現に与える影響	300
5	東海CAPD看護研究会	中林 吉雄	PD災害対策手帳の有用性を調査する	100
6	藤田保健衛生大学 小児科	松本 祐嗣	小児期ネフローゼ症候群の発症機構解析ならびに疾患活動性バイオマーカーの探索	100
7	名古屋大学大学院医学系研究科 病態内科学講座腎臓内科学	北川 章充	半月体形成型腎炎に対する低血清培養脂肪由来幹細胞の治療効果と機序解明	100
8	名古屋大学大学院医学系研究科 病態内科学講座腎臓内科学	道家 智仁	糖尿病性腎症の発症・進展における内因性フルクトース代謝の関与について	400
9	名古屋大学大学院医学系研究科 病態内科学講座腎臓内科学	富田 貴子	腹膜透析の真菌性腹膜炎に対するApoptosis inhibitor of macrophages(AIM)を用いた新たな治療戦略	200
10	名古屋大学大学院医学系研究科 病態内科学講座腎臓内科学	永田 高信	メタボローム解析を用いた腎疾患における新規診断法の開発	100
11	名古屋大学大学院医学系研究科 病態内科学講座腎臓内科学	坂田 史子	慢性腎不全患者の予後を規定する炎症をターゲットとする新たな治療戦略の確立	200
12	名古屋大学大学院医学系研究科 病態内科学講座腎臓内科学	船橋 嘉夫	敗血症におけるExosomes の病態生理学的役割の解明及び、他臓器合併症に対する治療的効果の検討	100
13	名古屋大学大学院医学系研究科附属医学教育研究支援センター	秋山 真一	日本人特発性膜性腎症患者におけるTHSD7A 抗体の陽性率の調査、およびPLA2R 抗体とTHSD7A 抗体の同時測定キットの開発	400
14	藤田保健衛生大学大学院 保健学研究科修士課程 (大垣市民病院 臨床工学技術科)	森川 宏志	血液浄化療法によるアルツハイマー病治療システムの創製:血液濾過透析によるアミロイドβ蛋白の除去率と湧出し量の検討	100
15	名古屋市立大学大学院医学研究科 腎・泌尿器科学分野	宇佐美 雅之	亜系統マウスを用い同定した尿路結石抑制遺伝子Nntによる結石形成メカニズムの解明	300
16	日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科	荒深 裕規	慢性腎臓病(CKD)患者における運動療法の蛋白尿と推算GFRへの影響に関するランダム化比較試験(Effect of eXercise on Proteinuria and Estimated GFR in CKD patients Trial:EXPECT)	100
17	名古屋大学医学部附属病院整形外科	舟橋 康治	関節リウマチ患者におけるCKD疫学調査	100

番号	研 究 グ ル ー プ	代表者名	研 究 課 題	助成額 (千円)
18	藤田保健衛生大学医学部腎内科学	高橋 和男	メサングウム細胞の組織トランスグルタミナーゼによるタンパク質間相互作用の解明	200
19	藤田保健衛生大学医学部腎内科学	林 宏樹	高純度EPA製剤の腎保護効果に関するオープンラベル多施設共同ランダム化並行群間比較試験 Outcomes in chronic Kidney disease by purified Eicosapentaenoic acids for the prevention of HAZardous events: A Multicenter rAndomized control trial (OKEHAZAMAtrial)	200
20	藤田保健衛生大学医学部腎内科学	岡本 直樹	透析患者のビタミンKに関する検討	100
21	名古屋大学大学院医学系研究科病態外科学泌尿器科学	山本 徳則	Extracorporeal and endoscopic fly through テクニックを用いた術前造影CT検査からの上部結石のイメージングと3Dプリンター立体構造物背景	100
				3,500

事業報告の附属明細書

事業報告の附属明細書に記載すべき、特別な明細事項が無いため記載を省略した。

平成28年3月31日現在

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	17,741,750	15,760,568	1,981,182
未収金	7,987,866	9,182,465	△1,194,599
流動資産合計	25,729,616	24,943,033	786,583
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	75,000,000	75,000,000	0
基本財産合計	75,000,000	75,000,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
ソフトウェア	13,333	93,333	△80,000
その他固定資産合計	13,333	93,333	△80,000
固定資産合計	75,013,333	75,093,333	△80,000
資産合計	100,742,949	100,036,366	706,583
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	13,360	0	13,360
預り金	55,818	90,917	△35,099
流動負債合計	69,178	90,917	△21,739
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,554,168	905,460	648,708
固定負債合計	1,554,168	905,460	648,708
負債合計	1,623,346	996,377	626,969
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	99,119,603	99,039,989	79,614
(うち基本財産への充当額)	(75,000,000)	(75,000,000)	(0)
正味財産合計	99,119,603	99,039,989	79,614
負債及び正味財産合計	100,742,949	100,036,366	706,583

平成27年度 正味財産増減計算書 (1/2)

平成27年度 (2015年度)
公益財団法人 愛知腎臓財団
(単位: 円)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,194,000	1,194,000	0
②受取会費			
賛助会員受取会費	18,299,676	19,499,028	△1,199,352
賛助会員受取会費	4,200,000	4,200,000	0
③事業収益			
受取県委託料	604,000	604,000	0
④受取補助金等			
受取県費補助金	15,556,000	16,050,000	△494,000
受取名古屋市補助金	6,748,000	6,748,000	0
受取移植ネット助成金	2,200,000	3,000,000	△800,000
⑤受取寄付金			
受取寄付金	7,000	40,000	△33,000
⑥雑収益			
受取利息	4,528	3,922	606
雑収益	45,240	0	45,240
経常収益計	48,858,444	51,338,950	△2,480,506
(2) 経常費用			
①事業費			
給料手当	16,532,467	17,273,573	△741,106
臨時雇賃金	22,274	22,274	0
退職給付費用	648,708	305,460	343,248
福利厚生費	2,086,906	2,275,530	△188,624
旅費交通費	1,726,821	1,326,665	400,156
通信運搬費	779,856	881,588	△101,732
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	2,263,329	2,769,910	△506,581
修繕費	0	0	0
印刷製本費	2,781,380	2,180,634	600,746
賃借料	846,940	456,070	390,870
保険料	15,000	15,000	0
諸謝金	150,233	157,959	△7,726
支払負担金	288,000	278,000	10,000
支払助成金	17,363,090	17,091,040	272,050
委託費	799,870	1,704,200	△904,330
雑費	0	0	0
事業費計	46,304,874	46,737,903	△433,029
②管理費			
役員報酬	478,848	378,624	100,224
給料手当	767,634	735,008	32,626
退職給付費用	0	0	0

平成27年度 正味財産増減計算書 (2/2)

平成27年度 (2015年度)
公益財団法人 愛知腎臓財団
(単位: 円)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減
福利厚生費	175,874	172,170	3,704
会議費	154,748	134,952	19,796
旅費交通費	64,670	47,990	16,680
通信運搬費	89,729	43,194	46,535
減価償却費	80,000	80,000	0
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	30,494	9,990	20,504
修繕費	0	0	0
印刷製本費	1,620	82,620	△81,000
賃借料	146,255	166,733	△20,478
諸謝金	0	0	0
支払負担金	170,440	170,440	0
雑費	81,308	75,650	5,658
委託費	232,336	118,976	113,360
管理費計	2,473,956	2,216,347	257,609
経常費用計	48,778,830	48,954,250	△175,420
評価損益等調整前当期経常増減額	79,614	2,384,700	△2,305,086
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	79,614	2,384,700	△2,305,086
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	79,614	2,384,700	△2,305,086
一般正味財産期首残高	99,039,989	96,655,289	2,384,700
一般正味財産期末残高	99,119,603	99,039,989	79,614
Ⅱ 指定正味財産増減の部	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	99,119,603	99,039,989	79,614

平成27年度 正味財産増減計算書 内訳表 (1/2)

平成27年度 (2015年度)
公益財団法人 愛知腎臓財団
(単位: 円)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計						法人会計	内部取引消去	合計
	登録管理 事業	調査・研究 助成事業	臓器移植普 及促進事業	共通		小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
①基本財産運用益									
基本財産受取利息				1,194,000		1,194,000			1,194,000
②受取会費									
賛助会員受取会費				18,299,676		18,299,676	4,200,000		22,499,676
③事業収益									
受取県委託料		604,000				604,000			604,000
④受取補助金等									
受取県費補助金			3,816,000	11,740,000		15,556,000			15,556,000
受取名古屋市補助金				6,748,000		6,748,000			6,748,000
受取移植ネット助成金			2,200,000			2,200,000			2,200,000
⑤受取寄付金									
受取寄付金				7,000		7,000			7,000
⑥雑収益									
受取利息				4,528		4,528			4,528
雑収益			45,240			45,240			45,240
経常収益計	0	604,000	6,061,240	37,993,204	0	44,658,444	4,200,000	0	48,858,444
(2) 経常費用									
①事業費									
給料手当	8,371,769	4,597,677	3,563,021			16,532,467			16,532,467
臨時雇賃金		22,274				22,274			22,274
退職給付費用				648,708		648,708			648,708
福利厚生費	898,972	670,347	517,587			2,086,906			2,086,906
旅費交通費	201,985	150,000	1,374,836			1,726,821			1,726,821
通信運搬費	427,396	59,165	293,295			779,856			779,856
減価償却費									
消耗什器備品費									
消耗品費	248,504	411,900	1,602,925			2,263,329			2,263,329
修繕費									
印刷製本費	272,160	1,575,560	933,660			2,781,380			2,781,380
賃借料	178,920	128,520	539,500			846,940			846,940
保険料			15,000			15,000			15,000
諸謝金			150,233			150,233			150,233
支払負担金	150,000		138,000			288,000			288,000
支払助成金	13,243,090	3,500,000	620,000			17,363,090			17,363,090
委託費	102,600	337,600	359,670			799,870			799,870
雑費									
事業費計	24,095,396	11,453,043	10,107,727	648,708	0	46,304,874	0	0	46,304,874
②管理費									
役員報酬							478,848		478,848
給料手当							767,634		767,634
退職給付費用									
福利厚生費							175,874		175,874

平成27年度 正味財産増減計算書 内訳表 (2/2)

平成27年度 (2015年度)
公益財団法人 愛知腎臓財団
(単位: 円)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計						法人会計	内部取引消去	合計
	登録管理 事業	調査・研究 助成事業	臓器移植普 及促進事業	共通		小計			
会議費							154,748		154,748
旅費交通費							64,670		64,670
通信運搬費							89,729		89,729
減価償却費							80,000		80,000
消耗什器備品費									
消耗品費							30,494		30,494
修繕費									
印刷製本費							1,620		1,620
賃借料							146,255		146,255
諸謝金									
支払負担金							170,440		170,440
雑費							81,308		81,308
委託費							232,336		232,336
管理費計	0	0	0	0	0	0	2,473,956	0	2,473,956
経常費用計	24,095,396	11,453,043	10,107,727	648,708	0	46,304,874	2,473,956	0	48,778,830
評価損益等調整前当期経常増減額	△24,095,396	△10,849,043	△4,046,487	37,344,496	0	△1,646,430	1,726,044	0	79,614
基本財産評価損益等									
特定資産評価損益等									
投資有価証券評価損益等									
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△24,095,396	△10,849,043	△4,046,487	37,344,496	0	△1,646,430	1,726,044	0	79,614
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△24,095,396	△10,849,043	△4,046,487	37,344,496		△1,646,430	1,726,044		79,614
一般正味財産期首残高									99,039,989
一般正味財産期末残高									99,119,603
Ⅱ 指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高									99,119,603

財 産 目 録

平成 28 年 3 月 31 日現在

平成27年度（2015年度）
公益財団法人 愛知腎臓財団

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	0
	普通預金	三菱東京 UFJ 銀行 愛知県庁出張所	運転資金として	17,741,750
	未収金	愛知県補助金	腎不全対策事業に供 する補助金として	4,990,000
		名古屋市補助金		2,016,000
		移植ネット助成金	特別地域支援事業に 供する助成金として	377,866
		愛知県委託料	CKDキャンペーン 事業に供する委託料 として	604,000
流動資産合計				25,729,616
(固定資産)				
基本財産	有価証券	三菱東京 UFJ 銀行 愛知県庁出張所 (愛知県債) (あいち県民債)	公益目的保有財産で あり、運用益を公益 目的事業共用の財源 としている。	65,000,000 10,000,000
その他固定資産	ソフトウェア	会計管理ソフト	管理目的の会計業務 として使用する財産	13,333
固定資産合計				75,013,333
資産合計				100,742,949
(流動負債)	未払費用 預り金	3 月分旅費交通費 3 月分社会保険料	未処理 事業に係る社会保険 料等の個人分及び 事業主負担分	13,360 55,818
流動負債合計				69,178
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金 支払いに備えたもの	1,554,168
固定負債合計				1,554,168
負債合計				1,623,346
正味財産				99,119,603

財務諸表に対する注記

平成27年度（2015年度）
公益財団法人 愛知腎臓財団

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況は無い。

2. 重要な会計方針

当財団は平成23事業年度より公益法人会計基準（平成20年4月11日、平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会）を適用している。

（1）有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法（定額法）によっている。

（2）固定資産の減価償却の方法

無形固定資産（ソフトウェア）……定額法によっている。

（3）引当金の計上基準

退職給付引当金……期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

（4）リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっている。

（5）消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券（愛知県債）	65,000,000	0	0	65,000,000
有価証券（あいち県民債）	10,000,000	0	0	10,000,000
合 計	75,000,000	0	0	75,000,000

4. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定 正味財産から の充当額)	(うち一般 正味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
有価証券(愛知県債)	65,000,000	(0)	(65,000,000)	—
有価証券(あい知県民債)	10,000,000	(0)	(10,000,000)	—
合 計	75,000,000	(0)	(75,000,000)	—

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	400,000	386,667	13,333
合 計	400,000	386,667	13,333

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の為、購入時の取得価額で計上しており、時価評価による損益計上は行っていない。

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期 末残高	当期 増加額	当期 減少額	当期 末残高	貸借対照 表 上の 記載区分
補助金						
財団運営費補助金	愛知県	0	15,751,000	15,556,000	195,000	—
財団運営費補助金	名古屋市	0	6,748,000	6,748,000	0	—
助成金						
特別地域支援事業助成金	日本臓器移植 ネットワーク	0	2,200,000	2,200,000	0	—
事業収益						
受取県委託料	愛知県	0	604,000	604,000	0	—
合 計		0	25,303,000	25,108,000	195,000	—

Ⅲ 平成27年度 監査報告

公益財団法人 愛知腎臓財団

会 長 前田 憲志 殿

平成27年4月1日から平成28年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、事業報告及び計算関係書類に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告致します。

1 監査の方法及びその内容

私達は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人の事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの付属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適切に表示しているものと認めます。

平成28年5月10日

公益財団法人 愛知腎臓財団

監 事 中北 智久 (印)

監 事 伊東 重光 (印)